



チームカ合

カ合小学校だよりNo12
令和3年11月11日
児童数:523名
文責:校長 馬場康弘

みんなが輝いていた運動会!

6日(土)に運動会を開催することができました。途中から小雨が降りましたが、子どもたちは全力を尽くして頑張っていました。また、学校生活で見せる表情と大きく異なり、新たな一面をたくさん見せてくれた子どもたちに大きな拍手を送りたいと思います。結果は青団の優勝でした。青団のみなさん、優勝おめでとう!そして、白団・赤団のみなさんも最後まで力を合わせてよく頑張りました。

また、今年度初めて多数の保護者の皆様方に来校していただきました。子どもたちへ温かいご声援を送っていただきありがとうございました。一家庭二人までと人数制限を設けさせていただきましたが、やはり保護者の方に来校していただくと学校にさらに活気が出て、子どもたちの力をより発揮させていただけることを感じました。12月には授業参観も予定しています。新型コロナウイルスの状況がこのままであることを切に願うばかりです。



【6年: Take a picture ~記念の1ページを残そう~】



【5年: 大珠術廻戦】



【4年: ヒップレー ヒップレー】



【3年: 豆台風 2021】



【2年: デカバトンリレー
ソーシャルディスタンスバージョン】



【1年: かわいくおどって おとさずはこぼろ】

4年生車椅子体験

9日(火)に4年生が車椅子体験学習を行いました。熊本市障がい者相談支援センター「絆」様御一同に講師として来校していただき、子どもたちは車椅子の操作方法や声掛けの仕方、福祉車両の見学等を体験することができました。相手の立場や気持ちを理解する上で、実際身をもって体験することはとても重要だと考えます。4年生の子どもたちにとって、貴重な学習ができました。



あいさつ運動を頑張っています！

「心かかやけ月間」に合わせ、子どもたちは朝から「あいさつ運動」に取り組んでいます。6年生と1年生、5年生と3年生、4年生と2年生がペア学級を組み、密になるのを避けるため正門と昇降口の二か所に分かれて取り組んでいます。子どもたちのあいさつの声が響き合う校庭は、とても心地よく私も元気をもらっています。そして、子どもたちには、学校内だけでなく、地域でも知っている方には自分から進んであいさつができる人に育ってほしいと願っています。



【正門であいさつする子どもたち】



全校朝会 校長講話 テーマ：心かかやけ月間について R3.11.9

みなさん、おはようございます。

先日の運動会では、みなさんの真剣に走る姿や引き締まった表情、はじける笑顔をたくさん見ることができ、とても感動しました。一人一人がキラキラと輝いて見えました。本当にありがとう。運動会を通して友達と同じ目標に向かって努力することやみんなで心をつなげて協力するなど、みなさんの心はますます成長したと思います。これからの学校生活にぜひ活かしてくれることを期待しています。

さて、11月は熊本市内すべての学校で「心かかやけ月間」となっています。みなさん、この「心かかやけ」という言葉を聞いて、どんなことをイメージしますか？ 思いつくまま10秒間声に出してつぶやいてみてください。（止めてください。）気持ちを切り替えて、話を聞く姿勢に戻ってください。どんなことをつぶやきましたか？「楽しい」とか「ワクワクする」「気持ちがいい」「いきいきとしている」、中には表情や動作で表現した人もいたかもしれません。校長先生もみなさんと同じように、楽しいイメージがわきました。

では、「心かかやけ月間」では具体的にどのようなことに取り組んでいくのでしょうか？ それは、「すべての命を大切にする心」や「感動・感謝する心」「力合小校区を愛する心」「友達を大切にする心」など、豊かな心を育てることに取り組んでいきます。ここで、力合小には、こんなに温かい人もいますので一つ紹介しておきますね。

毎朝、校長室で仕事をしていると、登校してきた児童のみなさんのほとんどが、先生の背中側から「おはようございます」と明るく元気な声であいさつをしてくれます。ちょっとしたことですが、こんなところに力合っ子のきらりと輝く心を感じることができます。校長先生もこの「心かかやけ月間」につながるよう、これまでの全校朝会で次のような話をしてきました。もう一度振り返ってみましょう。

5月・・・力合小のあいさつ

6月・・・自分がされていやなことは、人には絶対しない

7月・・・危険を予測して行動しよう

10月・・・気づき・考え・行動しよう

どうでしょうか？みなさんの心の中に少しでも残っていたらうれしいです。

この他にもこれから各学級では、道徳や人権学習などでみなさんの心が輝くような学習があると思います。そして、これらの学習は、学校だけでなくみなさんのお家の人と一緒になって取り組んでいきます。

ただ、最近、校長先生は少し心配していることがあります。それは、みなさんの「言葉遣い」です。この言葉を言われたら、「相手は絶対傷つくだろうな、悲しくなるだろうな」という言葉が時々聞こえてきます。この「心かかやけ月間」で、一度自分の使っている言葉を振り返り、お互いを思いやる温かい言葉や困っている人を助ける親切な行動が、今まで以上に増えてくればよいなと校長先生は思っています。

これから秋が深まり、しだいに寒くなってきます。体調をくずさないように注意して、元気に過ごしてください。



これで終わります。